

# 畑作野菜の共生効果一覧表

作成日：2017/10/8

更新日

<p><b>ダイコン</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ キク科(ゴボウ以外)</li> <li>○ セリ科</li> <li>☆ シソ科 バジル</li> <li>☆ マメ科</li> </ul> <p>↓</p> <p>× ユリ科(ニンニク以外)</p> <p>× ジャガイモ</p> <p>※ ネギ類との混植は絶対にNG!</p>	<p><b>カブ、ラデッシュ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ キク科(ゴボウ以外)</li> <li>○ セリ科</li> <li>○ シソ科 バジル</li> </ul> <p>↓</p> <p>× トウモロコシ</p> <p>× ジャガイモ</p> <p>※ キク科、セリ科で害虫防除を!</p>	<p><b>ハクサイ、チンゲンサイ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ イネ科 エン麦</li> <li>○ ナスタチウム</li> <li>○ キク科(ゴボウ以外)</li> <li>○ セリ科</li> </ul> <p>↓</p> <p>× トウモロコシ</p> <p>× ジャガイモ</p> <p>※ キク科、セリ科で害虫防除を!</p>	<p><b>キャベツ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ キク科(ゴボウ以外)</li> <li>○ セリ科</li> <li>○ シソ科 サルビア</li> <li>○ マメ科 ソラマメ</li> <li>☆ ナスタチウム</li> <li>☆ シソ科 ミント、タイム</li> <li>☆ シソ科 ローズマリー</li> <li>☆ シソ科 ヒソップ</li> <li>☆ キク科 カモミール</li> <li>☆ ワームウッド</li> </ul> <p>↓</p> <p>× イチゴ</p> <p>× ジャガイモ</p> <p>※ ジャガイモには絶対近づけないこと</p>
<p><b>コマツナ(漬菜類)</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ キク科(ゴボウ以外)</li> <li>○ セリ科</li> <li>○ シソ科 バジル</li> </ul> <p>↓</p> <p>× イチゴ</p> <p>× ローズマリー</p> <p>× ジャガイモ</p> <p>※ キク科、セリ科で害虫防除を!</p>	<p><b>ルッコラ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ キク科(ゴボウ以外)</li> <li>○ セリ科</li> <li>○ シソ科</li> <li>○ マメ科 インゲン</li> </ul> <p>↓</p> <p>× イチゴ</p> <p>× ジャガイモ</p> <p>※ ジャガイモとは全体に近づけないこと</p>	<p><b>ブロッコリー、カリフラワー</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ キク科(ゴボウ以外)</li> <li>○ セリ科</li> <li>○ シソ科 サルビア</li> </ul> <p>↓</p> <p>× イチゴ</p> <p>× ジャガイモ</p> <p>※ ブロッコリー2~3株に対してサルビア1株の割合</p>	<p><b>コムギ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ マメ科 ダイズ</li> </ul> <p>↓</p> <p>× ナス科</p>
<p><b>カボチャ、キュウリ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ユリ科(タマネギ以外)</li> <li>○ イネ科 トウモロコシ</li> <li>○ キク科 マリーゴールド</li> <li>○ マメ科 ダイズ</li> </ul> <p>↓</p> <p>× マメ科(インゲン・ササゲ)</p> <p>× ナス科</p>	<p><b>スイカ、メロン、マクワウリ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ユリ科(タマネギ以外)</li> <li>○ イネ科 トウモロコシ</li> <li>○ キク科 マリーゴールド</li> <li>○ ナスタチウム</li> </ul> <p>↓</p> <p>× マメ科(インゲン・ササゲ)</p> <p>× ナス科</p>	<p><b>トウモロコシ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ウリ科 スイカ・メロン</li> <li>○ キク科 マリーゴールド</li> <li>○ マメ科 インゲン・ササゲ</li> <li>○ ナスタチウム</li> <li>☆ ナス科 ジャガイモ</li> </ul> <p>↓</p> <p>× ナス科(トマト・ナス)</p>	<p><b>コムギ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ マメ科 ダイズ</li> </ul> <p>↓</p> <p>× ナス科</p>
<p><b>タマネギ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ウリ科 スイカ、メロン</li> <li>○ マメ科 ソラマメ</li> <li>☆ ナス科</li> <li>☆ セリ科 ニンジン</li> <li>☆ アカザ科 ホウレンソウ</li> <li>☆ バラ科 イチゴ</li> </ul> <p>↓</p> <p>× マメ科?</p> <p>※ カボチャの前作に良い</p>	<p><b>ニンニク</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ウリ科</li> <li>○ バラ科 イチゴ</li> <li>☆ セリ科 パセリ</li> <li>☆ ナス科 トマト</li> </ul> <p>↓</p> <p>× アブラナ科 ダイコン</p> <p>※ 移植後のイチゴ孫株と相性が良い</p>	<p><b>葉ネギ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ウリ科</li> <li>○ アカザ科 ホウレンソウ</li> </ul> <p>↓</p> <p>× ナス科(ジャガイモ)</p> <p>※ ホウレンソウの品質向上と害虫防除に良い</p>	<p><b>根深ネギ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ウリ科</li> <li>○ バラ科 イチゴ</li> <li>☆ セリ科 ニンジン</li> <li>☆ アカザ科 ホウレンソウ</li> <li>☆ ナス科</li> </ul> <p>↓</p> <p>× マメ科?</p> <p>× アブラナ科 ダイコン</p> <p>× キク科 レタス</p> <p>※ イチゴと相性が良い</p>
<p><b>チャイブ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ マメ科 ダイズ</li> <li>○ キク科 ゴボウ</li> <li>○ ウリ科</li> </ul> <p>↓</p> <p>× シソ科 ローズマリー、サルビア</p> <p>※ ダイズの防虫効果が期待できる</p>	<p><b>アスパラガス</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆ ウリ科</li> <li>☆ キク科 リーフレタス</li> <li>☆ セリ科 パセリ</li> <li>☆ ナス科 トマト</li> </ul> <p>↓</p> <p>× ミョウガ</p> <p>× 宿根性多年草類</p> <p>※ 宿根性の多年草同士は一方的な繁殖力なら凌駕される</p>	<p><b>サトイモ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ショウガ科 ショウガ</li> <li>○ ナス科 ジャガイモ</li> <li>☆ マメ科 ダイズ</li> </ul> <p>↓</p> <p><b>特に無し</b></p> <p>※ ショウガを混植すると相互で生育促進される</p>	<p><b>サツマイモ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ マメ科 ダイズ、エンドウ</li> </ul> <p>↓</p> <p>× シソ科(サルビア)</p> <p>※ 豆類との相性は抜群</p>

# 畑作野菜の共生効果一覧表

<p><b>ゴボウ</b> → ○ アカザ科 ホウレンソウ ○ ユリ科 チャイブ</p> <p>↓</p> <p><b>特に無し</b></p> <p>※ 相性の悪い作物が無くて、葉の繁茂が旺盛な為、混植が困難。(共生限定) ※ ラッキョウと輪作する事で、生育促進が図れる。</p>	<p><b>レタス、 リーフレタス</b> → ○ アブラナ科</p> <p>↓</p> <p>× ユリ科 ニラ</p> <p>※ アブラナ科の害虫防除に良い！</p>	<p><b>シソ</b> → ◎ ナス科 トウガラシ ◎ ナス科 ピーマン ○ ナス科 シシトウ</p> <p>↓</p> <p>× シソ科全般</p> <p>※ シソ科同士は交雑性が高く、自家採取の観点では混植不可。 ※ 赤シソは顕著に風味を損ね易くシソ科全般にわたり混植不可。</p>	<p><b>バジル</b> → ◎ カブ・ラデッシュ ○ アブラナ科 ○ ナス科 トマト</p> <p>↓</p> <p>× シソ科全般と近縁種</p> <p>※ シソ科は風味を損ね易く、近縁種は顕著で混植不可</p> <p>☆ ナス科(トマト以外) ☆ キク科 シュンギク</p>
<p><b>イチゴ</b> → ◎ ポリジ ○ ユリ科 タマネギ ○ ユリ科 ネギ類 ○ ユリ科 ニンニク</p> <p>↓</p> <p>× ユリ科 ニラ</p> <p>※ ニラを近くに植えない事</p> <p>× アブラナ科全般</p>	<p><b>ホウレンソウ</b> → ○ キク科 ゴボウ ☆ ユリ科 ネギ類 ☆ ナス科 ナス、ピーマン ☆ パラ科 イチゴ</p> <p>↓</p> <p><b>特に無し</b></p> <p>※ ねぎ類はホウレンソウの品質向上と害虫防除に良い</p>	<p><b>ニンジン</b> → ○ アカザ科 ホウレンソウ ○ アブラナ科 ○ キク科 マリーゴールド ☆ マメ科 ダイズ ☆ ユリ科 ネギ類</p> <p>↓</p> <p><b>特に無し</b></p> <p>※ アブラナ科の害虫防除に良い！</p>	<p><b>オクラ</b> → ○ ナス科 ナス ○ マメ科 エンドウ</p> <p>↓</p> <p><b>特に無し</b></p> <p>※ ナスなどの害虫防除に良い！</p>
<p><b>トマト</b> → ○ シソ科 バジル ○ キク科 マリーゴールド ○ マメ科 ラッカセイ ○ ユリ科 ニラ</p> <p>↓</p> <p>× セリ科 パセリ</p> <p>※ ラッカセイやニラの相性が抜群に良い！</p> <p>× イネ科 トウモロコシ</p>	<p><b>ナス</b> → ○ ユリ科 ニラ ○ イネ科 エンバク ○ マメ科 インゲン ○ セリ科 パセリ ☆ シソ科 バジル ☆ アオイ科 オクラ ☆ マメ科 ラッカセイ ☆ ユリ科 ネギ類</p> <p>↓</p> <p>× イネ科 トウモロコシ</p> <p>× ウリ科全般</p> <p>× アブラナ科全般</p> <p>※ パセリとの相性は抜群</p>	<p><b>ピーマン</b> → ○ ユリ科 ニラ ○ シソ科 バジル ○ マメ科 インゲン ○ マメ科 ラッカセイ ○ マメ科 ダイズ ☆ ユリ科 ネギ類 ☆ アカザ科 ホウレンソウ ☆ セリ科 パセリ ☆ キク科 マリーゴールド</p> <p>↓</p> <p>× イネ科 トウモロコシ</p> <p>× ウリ科全般</p> <p>× アブラナ科全般</p> <p>※ ラッカセイやニラの相性が抜群に良い！</p>	<p><b>トウガラシ、 シシトウ</b> → ○ ユリ科 ニラ ○ シソ科 シソ バジル</p> <p>↓</p> <p>※ 青シソで防虫効果</p> <p>× ウリ科全般</p> <p>× アブラナ科全般</p>
<p><b>ジャガイモ</b> → ○ サトイモ科 サトイモ ○ キク科 マリーゴールド ☆ マメ科 インゲン、ダイズ ☆ ユリ科 ネギ類 ☆ イネ科 トウモロコシ</p> <p>↓</p> <p>× ウリ科全般</p> <p>× アブラナ科全般</p> <p>※ キャベツは絶対に近づけない</p>	<p>× イネ科 トウモロコシ</p> <p>× ウリ科全般</p> <p>× アブラナ科全般</p> <p>※ パセリとの相性は抜群</p>	<p>× イネ科 トウモロコシ</p> <p>× ウリ科全般</p> <p>× アブラナ科全般</p> <p>※ ラッカセイやニラの相性が抜群に良い！</p>	<p><b>凡 例</b></p> <p>◎ 相性が非常の良い ○ 相性が良い × 相性が悪い ☆ 相性が不確定または検証中</p>

## 注意事項

- ◆ 一覧表は、多くが実際に栽培した結果で共生効果を確認していますが、栽培実績がなく資料に基づいた場合も含まれています。
- ◆ 表の形式及びレイアウトや字体改変することなく、作物名・注記に限り変更を加えても構いません。(再配布の場合は要連絡)
- ◆ 改変版を配布する場合、欄外(フッター・ヘッダー)の記載を残し、データ更新日と「更新版」の記載を付加してください。

# 畑作野菜の共生効果一覧表

作成日：2017/10/8

更新日

<p><b>インゲン</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ アブラナ科 ルッコラ</li> <li>○ ナス科 ナス、ピーマン</li> <li>☆ セリ科 パセリ</li> <li>☆ イネ科 トウモロコシ</li> <li>☆ キク科 マリーゴールド</li> </ul> <p>↓</p> <p>✕ ウリ科全般</p> <p>✕ セリ科 ニンジン</p> <p>✕ ユリ科 ネギ類</p> <p>※ ウリ科やセリ科の作物と混植すると センチュウを増殖させてしまうので避ける。</p>	<p><b>エンドウ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ アオイ科 オクラ</li> <li>○ バラ科 イチゴ</li> <li>☆ アカザ科 ホウレンソウ</li> <li>☆ イネ科 トウモロコシ</li> <li>☆ アブラナ科 ダイコン</li> <li>☆ セリ科 ニンジン</li> </ul> <p>↓</p> <p>ユリ科 ネギ類</p>	<p><b>ダイズ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ イネ科 トウモロコシ</li> <li>○ セリ科 ニンジン</li> <li>○ ヒルガオ科 サツマイモ</li> <li>○ ユリ科 チャイブ</li> <li>☆ キク科 マリーゴールド</li> <li>☆ キク科 レタス</li> <li>☆ ナス科</li> <li>☆ ウリ科</li> <li>☆ サトイモ科 サトイモ</li> <li>☆ .</li> </ul> <p>↓</p> <p>✕ マメ科(ダイズ以外)</p> <p>※ トウモロコシとの相性は抜群</p>	<p><b>ソラマメ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ アブラナ科 キャベツ</li> <li>○ ユリ科 タマネギ</li> <li>☆ イネ科 トウモロコシ</li> <li>☆ キク科 マリーゴールド</li> <li>☆ アブラナ科 ダイコン</li> <li>☆ セリ科 ニンジン</li> </ul> <p>↓</p> <p>✕ ユリ科 玉ねぎ以外のネギ類？</p>
<p><b>ラッカセイ</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ナス科</li> <li>☆ イネ科 トウモロコシ</li> <li>☆ キク科 マリーゴールド</li> </ul> <p>↓</p> <p>✕ シソ科 シソ   ※ ナス科の株元にグラウンドカバー</p> <p>※ シソ科は生育と共に繁殖力が勝り始めたとき、 落花生の生育を阻害し始めるなら間引きが必要</p>	<p><b>カモミール</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ユリ科 タマネギ</li> <li>○ アブラナ科</li> </ul> <p>↓</p> <p>特に無し</p> <p>※ カモミールを混植する時は 多年草よりも1年草が良いかも。</p>	<p><b>マリーゴールド</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ナス科</li> <li>○ アブラナ科</li> <li>○ ウリ科</li> <li>○ セリ科</li> <li>☆ マメ科</li> </ul> <p>↓</p> <p>特に無し</p> <p>※ センチュウ防除に最適！</p>	<p><b>ナスタチウム</b> →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆ ナス科</li> <li>☆ アブラナ科</li> <li>☆ キク科</li> <li>☆ ウリ科</li> <li>☆ セリ科</li> </ul> <p>↓</p> <p>特に無し</p> <p>✕ 宿根性多年草類 ※ センチュウ防除に最適！</p>

# 畑作野菜の共生効果一覧表

## 取扱説明

- ① 作付を予定している作物名を示し→ の先に示しているのが共生効果を得られる作物名です。  
↓ の先に示しているのが共生効果が得られない作物名です。
- ② 植えたい作物に対して共生効果が得られる作物または植物など  
共生効果の強弱は作物名の左側に付記した記号で判断する。（記号の分類は表中の凡例を参照）
- ③ 植えたい作物に対して共生効果が得られない作物または相性が良くない作物（植物）など

①	②
トウモロコシ →	◎ ウリ科 スイカ・メロン ○ キウリ科 マリーゴールド ○ マメ科 インゲン・ササゲ ○ ナスタチウム ☆ ナス科 ジャガイモ
↓	
③ × ナス科 トマト・ナス	

### 注意事項

共生効果が得られる作物目に付記した記号の中で、◎や○で示した作物は実際に混植した状態や表の作成にあたり参考にした資料でも共生効果が得られる作物になります。

土壌環境や作付け状況などから判断した場合、そのまま混植して良い作物（植物）と多少工夫が必要な場合もあるかと思います。特に、土寄せ作業を要する作物に関して、同時に混植すると支障が出てくる場合もあり、その時は、土寄せを終えてから収穫が始まるまでの間であれば混植が可能になると思います。

☆を付記した作物は、検証中または事実関係が不明瞭な作物が含まれているので、依って今後の検証次第では追加、削除すること考えられます。

共生効果を示した作物は、○○科のみか或いはその後に品名を記していますが、分類科目のみの場合は、属する植物全般が街頭するという意味です。

分類科名の後に括弧書きで（○○は除外）した作物は、示された品目を除外するという意味であり、「除外」という明記がなくても、（ ）で括られている場合は「限定」した品目という事です。

分類科名または品目名の後に？マークが付記してある場合、検証が未確認である事を示しています。